

# 2021年度事業状況報告書

# 2021年度事業実施報告書

(2021年1月1日より2021年12月31日まで)

## I、事業の概要

新型コロナウイルス・変異株の出現により外出自粛など日常生活に大きな影響が出る中、地域皆様の身近な健康相談ができる存在として、保健衛生の向上やセルフメデケーションの推進に貢献するため、薬事法改正による『資質向上通知』に基づく、既存配置販売業者並びに新配置販売業者の配置員を対象とした資質向上研修会を実施し「英機法規・医療・薬理学の知識及び医薬品を取り扱う者に求められる理念倫理の修得、医薬品消費者に対する【適切な情報提供・相談応需・適正販売】等の修得に鋭意努めた、更に消費者に対する医薬品の適正使用のための啓発活動等々を県行政御当局の指導を頂き実施した。

### 『資質向上研修』

厚生労働省医薬食品局総務課課長通知による、既存配置販売業者・新配置販売業者から委託された配置従事者の一定水準の資質向上研修会。新型コロナウイルスの感染拡大を防止する為、座学講座は中止し通信講座により既存・新配置業者の配置従事者50名の委託を受け、登録販売者試験問題作成の手引き書を基本教本とし鋭意実施した。

### 『麻薬覚せい剤等薬物乱用防止活動』及び『薬と健康の週間』啓発活動

青森県が実施する『麻薬・覚せい剤乱用防止活動』の一環として、『青森県薬物乱用対策本部』交付のリーフレット3,000枚を『薬と健康の週間』に県内の配置薬消費家庭へ毎戸配布し医薬品の適正使用並びに薬物乱用の根絶を訴えた。また、6・26ヤング街頭キャンペーン及び「ダメ。ゼッタイ。」国連支援街頭募金活動へ参加するとともに国連支援基金の寄贈も行った。

### 『献血思想の普及啓蒙活動』

『愛の血液助け合い運動』協力事業及び2021年度「献血感謝の集い」に啓発資材を協賛提供する。

### 『社会貢献事業』

「一般社団法人青森県視覚障害者福祉会」於  
録音用CD300枚を寄贈 参加者:牧野誠智、関原純

## II、会員の状況

項目	期首現在	増加	減少(廃業等)	期末現在
会員数	96	0	10	86

## III、会務の状況

2021年

- 1月15日 14:00～ 正船長会をリモートにより開催1月26日開催予定の理事監事会はコロナ禍の状況を鑑み中止し書類決済で行う事を決定した。後日意義なく承認される。  
参加者:牧野誠智、関原純、高島幸喜、四十物隆之
- 2月22日 2月5日開催予定の令和3年度総会及び第一回研修会は中止した為、総会議集を会員に郵送する。
- 5月28日 14:00～ 青森県地方薬事審議会開催 出席者:牧野誠智  
場所:青森市新町1-1-1ダイワロイネットホテル2階「会議室」
- 7月13日 10:30～ 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金の贈呈式開催  
出席者:牧野誠智  
場所:健康福祉部長室(県庁北棟6階)  
贈呈者:薬業団体(配置薬協会、薬剤師会、登録販売者協会)  
支援金:5万円×3団体合計15万円
- 7月27日 森下敏明氏の病氣見舞金を自宅に持参する。  
訪問者:牧野誠智
- 9月28日 「献血感謝の集い」の記念品(マスクケース)作成の寄付金として50,000円を送金する。  
配置薬業連盟へ84,000円(1,000円×84名分)を配置薬業連盟費として送金する。
- 10月26日 10:30～ 正副会長会をリモートにより開催下記のとおり決議し理事監事に書面で報告する。  
出席者:関原純、牧野誠智、高島幸喜、四十物隆之  
\*議案  
1、11月16日(火)開催予定の研修会の件  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。  
2、令和4年度の理事・監事会、総会、研修会の件  
理事・監事会:1月20日(木)  
総会・研修会:2月22日(火)  
研修会:7月14(木)開催予定

3, 修了書発行の件

問題集の回答提出者に修了書を発行する。

4, 令和4年度協会費の件

郵便振り込みで納めていただく。

11月11日 社会福祉事業として視聴覚センターへ録音用CDを寄贈する。  
出席者:関原純、牧野誠智

11月22日 三村慎吾県政を語る会に出席  
場所:ホテル青森  
出席者:牧野誠智

11月30日 2021年資質向上・薬事生涯学習研修会通信講座の修了者へ修了書を送る。